

一般会計予算決算常任委員会記録

令和4年6月22日

【開催日】 令和4年6月22日（水）

【開催場所】 議場

【開会・散会時間】 午前10時～午前10時50分

【出席委員】

委員長	中村博行	副委員長	長谷川知司
委員	伊場勇	委員	大井淳一郎
委員	岡山明	委員	奥良秀
委員	笹木慶之	委員	白井健一郎
委員	恒松恵子	委員	中岡英二
委員	中島好人	委員	福田勝政
委員	藤岡修美	委員	古豊和恵
委員	前田浩司	委員	松尾数則
委員	宮本政志	委員	森山喜久
委員	矢田松夫	委員	山田伸幸
委員	吉永美子		

【欠席委員】 なし

【委員外出席議員等】

議長	高松秀樹		
----	------	--	--

【傍聴議員】 なし

【執行部出席者】

副市長	古川博三	教育長	長谷川裕
総務部長	川地諭	企画部長	和西禎行
市民部長	川崎浩美	福祉部長	吉岡忠司
経済部長	辻村征宏	建設部長	大谷剛士
教育部長	藤山雅之	財政課長	山本玄

【事務局出席者】

事務局長	河口修司	事務局次長	島津克則
事務局主査兼議事係長	中村潤之介		

【付議事項】

- 1 議案第41号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について
- 2 議案第46号 令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第3回）について

午前10時 開会

中村博行委員長 おはようございます。ただいまから、一般会計予算決算常任委員会を開会いたします。本日の審査日程はお手元に配布してありますとおり進めてまいります。それでは、議案第41号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算第2回について、各分科会での審査が終了いたしましたので、分科会長の報告を求めます。最初に総務文教分科会からお願いいたします。

(長谷川知司総務文教分科会長 登壇)

長谷川知司総務文教分科会長 一般会計総務文教分科会から報告させていただきます。議案第41号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について、総務文教常任委員会が所管する部分を報告します。今回の補正は、歳入では繰入金を増額、歳出では地域防災組織育成事業に係る地域コミュニティ事業助成金、山口県央連携都市圏域事業やG I G Aスクール推進事業関連経費等を増額するものです。歳入の15款国庫支出金のデジタル田園都市国家構想推進交付金843万3,000円の増額は、当初予算において新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を充当する予定としていたキャッシュレス決済導入事業、学校図書システム更新事業、電子書籍購入事業について、デジタル田園都市国家構想推進交付金に充当替えを行うものです。充当替えした新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金はスマイルチケット発行事業に充当します。主な質疑として、「ほかの事業についても充当替えはできなかったのか」との質問に「交付金枠等もあり、より効果的な事業を選んだ」との答弁がありました。次に19款繰入金、財政調整基金繰入金2,058万1,000円の増額により、財政調整基金の令和4年度末の予算上の残高は33億6,241万円となっています。次に歳出の2款総務費、1項4目情報管理費592万円の増額は、山口合同ガスのガス管敷設工事に係る本市イントラネット光ケーブルの支障移転費用で山口合同ガスが全額補償します。1項9目企画費15万4,000円の増額は、自治基本条例第35条に基づき、条例の見直しを検討するための自治基本条例審議会を設置することに伴う審議会委員の報酬です。主な質疑として、「中期基本計画と照らし合わせて協議するのか」との質問に「議論の対象になると思われる」との答弁がありました。1項14目防災費110万円の増額は、宝くじ助成金を活用した事業で、自主防災組織における防災備品の充実、整備に要する費用を助成するものです。主な質疑として、「今年度は西の浜東区自治会を整備するが、ほかの地域はどうなっているか」との質問に「昨年度募集したところ、西の浜東

区自治会のみ応募があった」との答弁。「募集については、より全域に行き渡るよう募集してはどうか」との質問に「出前講座など機会があるごとに周知を図っていきたい」との答弁がありました。次に7款商工費、1項4目観光宣伝費190万4,000円の増額は、山口県央連携都市圏域7市町の圏域内交流の更なる促進に向けた取組で、きららガラス未来館のガラス作品制作体験料を半額助成するものです。主な質疑として、「お盆期間を対象外とする理由は何か」との質問に「繁忙期のため対象外とした」との答弁。「本市のガラス文化やまちの魅力を知ってもらうことで、何につなげていこうと考えているのか」との質問に「観光面の広がり期待し、最終的には移住定住につなげていきたい」との答弁がありました。次に10款教育費、2項2目教育振興費1,931万2,000円の増額、3項2目教育振興費951万6,000円の増額は、GIGAスクール推進事業における有害サイトや有害情報へのアクセスチャットによるトラブル防止のためフィルタリングソフトを設定する経費などです。主な質疑として、「子ども達の不適切なアクセスは定期的にチェックしているのか」との質問に「教育委員会で統一したチェック対策を進めたい」との答弁がありました。2項4目新型コロナウイルス対策費1,350万円の増額、3項4目新型コロナウイルス対策費675万円の増額は、感染症対策等の学校教育活動継続支援事業に係る各学校での感染症対策に必要な物品の購入等に係る経費です。3項3目学校建設費899万8,000円の増額は、厚狭中学校の通路のり面補修工事費です。主な質疑として、「工事後は、今までどおり車両が通行できるようになるのか」との質問に「今までどおり通行可能となる。土砂災害防止対策として排水しやすい構造にする」との答弁がありました。以上で報告を終わります。

(長谷川知司総務文教分科会長 降壇)

中村博行委員長 総務文教分科会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。

山田伸幸委員 7款商工費の県央連携関係で、ガラス未来館のガラス作品制作体験料半額ということですが、190万4,000円は、この体験料等が幾らで、何人ぐらいを見込んでこの金額にしたんでしょうか。

長谷川知司総務文教分科会長 ガラス制作体験費というのは大体1,000円前後です。大体受入れ上限人数は100人を予定しておるといふことで

す。

山田伸幸委員 教育費の中の3項4目感染症対策に必要となる物品の購入等に係る経費というふうに大きくりで説明されたんですが、具体的にどういったものが購入の対象になるんでしょうか。

長谷川知司総務文教分科会長 これは各学校に金額をそれぞれ振り分けまして、校長の裁量でできるということで、例えば消毒液やコロナ感染の対策に対する費用として、学校長が裁量によって振り分けるということで、具体的な備品については、消毒液以外は聞いておりません。

山田伸幸委員 厚狭中学校通路のり面補修工事ということなんですが、現場はどういう状況で、どのような工事がされるんでしょうか。899万8,000円という金額が妥当なのか、その点はいかがでしょうか。

長谷川知司総務文教分科会長 そこは今まで給食用のサプライ車両が通っていたりした通路で、ちょうどのり面に面したところであり、一部土砂崩れのところが見られたということで、現在通行止めにしております。そこを復旧するわけですが、同じように災害が起きてはいけませんので、専門用語では布団かごなどを設置、要するに排水性がいい構造にして、そこを復旧して、元どおり給食車両などが通れるようにするという工事です。

山田伸幸委員 ということは、給食車両がこの通路を通らなかったら、どういう状況で運び込みが行われていたんでしょうか。

長谷川知司総務文教分科会長 現在仮設のところに場所を設置しまして、そこまで給食車両が入って行って、そこに運んでおるという状況です。

中村博行委員長 ほかにありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。次に民生福祉分科会長の報告を求めます。

（松尾数則民生福祉分科会長 登壇）

松尾数則民生福祉分科会長 議案第41号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について、民生福祉常任委員会が所管する部分を報告します。今回の補正は、戸籍情報システム改修事業、住民税非課税世

帯等に対する臨時特別給付金給付事業、子宮頸がんキャッチアップ接種助成金等の関連経費を増額するものです。歳出の2款総務費、1項16目ふるさと推進事業費120万円の増額は、宝くじ社会貢献広報事業を活用して、山陽小野田市ふるさとづくり協議会に対してコミュニティ活動用備品の購入費用を助成するものです。主な質疑として、「備品は地元業者から購入するのか」との質問に「地元業者から購入する予定である」との答弁。「申請は何件あり、限度額は幾らか」との質問に「ふるさとづくり協議会からのみ申請があり、限度額は250万円である」との答弁がありました。3項1目戸籍住民基本台帳費1,536万2,000円の増額は、戸籍法の一部改正に伴う戸籍情報システムの改修の一環として、戸籍事務における情報連携に係る改修等を行うものです。主な質疑として、「システム改修委託料が高額な理由は何か」との質問に「国から示された仕様を満たす改修を行うため」との答弁がありました。次に3款民生費、1項1目社会福祉総務費182万9,000円の増額は、令和3年度診療報酬支払基金交付金の精算のために繰り出すものです。1項9目新型コロナウイルス対策費1億2,309万4,000円の増額は、コロナ禍における原油価格、物価高騰等総合緊急対策において、真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を支給するものです。主な質疑として、「前回の給付金における家計急変世帯への給付実績は何件か」との質問に「21件である」との答弁。「本給付金は、課税対象所得となるのか」との質問に「課税対象所得とならない」との答弁がありました。2項2目児童措置費75万円の増額は、私立保育所が業務のICT化等を図るためのシステム導入費用に対する補助金を支給するものです。主な質疑として、「市内私立保育所の業務のICT化は、どの程度進んでいるのか」との質問に「今回の申請分を含めて、14園中3園が業務をICT化している」との答弁がありました。2項4目保育所費10万円の増額は、市民から子育て支援に役立ててほしいという趣意で寄附があったため、日の出保育園と厚陽保育園に玩具を購入するものです。次に4款衛生費、1項1目保健衛生総務費572万円の減額は、宇部市休日・夜間救急診療所で小児一次救急を広域実施することに伴って、当該診療所に係る負担金を増額し、山陽小野田市急患診療所に係る委託料を減額するものです。1項2目予防費287万3,000円の増額は、子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業の対象者のうち、既に任意で接種した者に対して、その費用を助成するものです。主な質疑として、「子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種事業の対象者のうち、既に任意で接種した者は何人いるのか」との質問に「95人と考えている」との答弁。

「任意で接種した者に対してどのように事業を周知するのか」との質問に「全員に対して個別に通知を行う」との答弁がありました。2項3目し尿処理費365万2,000円の増額は、小野田浄化センターの機械設備である破砕機を修繕するものです。主な質疑として、「小野田浄化センターの破砕機が1台故障していることで、し尿処理に支障は出ていないか」との質問に「破砕機は3台あり、残る2台で正常に処理できている」との答弁。「破砕機が故障した原因は、くみ取りし尿にラジオペンチが混入していたことが原因だが、防止策は考えているのか」との質問に「トイレに異物を流さないよう広報に力を入れる」との答弁。「小野田浄化センターでの作業中に使用したラジオペンチが混入した可能性はないのか」の質問に「故障が起きる直前に設備で作業等はしておらず、作業中に混入した可能性は低いため、くみ取りし尿や浄化槽汚泥に混入していたと考えている」との答弁がありました。以上で報告を終わります。

(松尾数則民生福祉分科会長 降壇)

中村博行委員長 民生福祉分科会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。(「なし」と呼ぶ者あり)質疑なしと認めます。次に、産業建設分科会長の報告を求めます。

(藤岡修美産業建設分科会長 登壇)

藤岡修美産業建設分科会長 議案第41号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算(第2回)について、産業建設常任委員会が所管する部分を報告します。今回の補正は、農業委員会による情報収集等業務効率化支援事業関連経費、防災重点ため池等防止事業の工事費や高泊地区デマンド型交通運営事業関連経費を増額するものです。歳出の6款農林水産業費、1項1目農業委員会費150万3,000円の増額は、利用状況調査や活動記録の入力、農業者の意向調査などを円滑に実施するため、農業委員会にタブレット端末を導入するものです。主な質疑として、「使用頻度はどれくらいあるのか」との質問に「農業委員による農地利用状況調査や農業者の意向調査でかなりの使用頻度がある」との答弁がありました。1項5目土地改良事業費350万円の増額は、防災重点ため池等防止事業の工事費を増額するものです。主な質疑として、「工事費を900万円から1,250万円に増額した理由は」との質問に「当初予算は概算で要求していたが、詳細設計を実施した結果、増額が必要になった」

との答弁がありました。次に7款商工費、1項1目商工総務費420万円の増額は、高泊地区においてマイカーを利用できない人の日常生活における移動手段確保のため、デマンド型交通を導入するものです。主な質疑として、「地元説明会での要望は」との質問に「買物や通院での利用、バス路線が入っていない西の郷などの住宅団地への導入についての要望があった」との答弁がありました。以上で報告を終わります。

(藤岡修美産業建設分科会長 降壇)

中村博行委員長 産業建設分科会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありませんか。

山田伸幸委員 デマンド型交通の運行についてお聞きしたいんですが、これは高泊校区内だけのデマンド交通なんですか。こういった利用形態になるのか説明してください。

藤岡修美産業建設分科会長 現在コミュニティバス高畑高泊循環線が走っておりますけども、この高泊地区だけでのデマンド型交通事業になるという説明はございました。これから、プロポーザルによって業者選定になるんですけども、詳細については、業者決定後の決定になろうかとは思いますが。現在の執行部が考えている案では、月水金の運行で、予約型のミーティングポイント方式、1日7便程度を考えているという説明がありました。

山田伸幸委員 ということは高泊校区内だけの運行に限られたデマンド交通システムということなんですか。それだったら今までのバス便で行っていたところもいけないような状況が生まれてくるんじゃないでしょうか。その点での疑問点とか出ませんでしたか。

藤岡修美産業建設分科会長 今までのバス路線については、利用するのにバス停まで行くのが大変だということで、現在の計画では、各自治会というか、そこに駐車場を設けて、セダntaxiで高泊校区内を回るという説明がありました。

山田伸幸委員 多くの場合、市民病院であれば、これは高千帆校区ですし、市役所も高千帆校区、小野田駅にしても高千帆校区で、それでは生き目の行かないコース設定になってしまうんじゃないんでしょうか。そういっ

たことで、委員会は了承されたのでしょうか。

藤岡修美産業建設分科会長 地域で説明会を3回やって、地域の要望としては、国道190号線沿いの病院、あるいはスーパー等々の利用をしたいという声が挙がっておりまして、それに応える形の計画であると思っております。

山田伸幸委員 では市役所、市民病院、あるいは小野田駅に行くような路線はないということなんですか。そういったデマンド交通なんですか。

藤岡修美産業建設分科会長 駅、医療機関等、市民病院含めてだと思んですが、その辺りは、これからの業者との打合せになろうかと考えております。

山田伸幸委員 委員からはそういった声は出なかったんですか。

藤岡修美産業建設分科会長 質問についてはなかったんですけど、執行部の説明でその辺りはありました。

中村博行委員長 ほかに質疑はございませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。それでは討論に入る前に、執行部の出席を求めますので、ここで若干の休憩を挟み、10時40分から再開します。定刻までに御参集をお願いいたします。それでは休憩といたします。

午前10時30分 休憩

（執行部入室）

午前10時40分 再開

中村博行委員長 それでは委員会を再開します。議案第41号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第2回）について討論を行います。討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。これより議案第41号について採決いたします。本件に賛成の委員の挙手を求めます。

(賛成者挙手)

中村博行委員長 全員賛成で本件は可決すべきものと決定しました。次に議案第46号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算(第3回)について、民生福祉分科会での審査が終了しましたので、分科会長の報告を求めます。

(松尾数則民生福祉分科会長 登壇)

松尾数則民生福祉分科会長 議案第46号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算(第3回)について、民生福祉常任委員会が所管する部分を報告します。今回の補正は、所有者不存在の特定空家等で非常に危険な状態のものを早急に除却するための所要の費用を増額するものです。歳出の2款総務費、1項13目空家対策費3,802万9,000円の増額は、所有者不存在の特定空家等で非常に危険な状態のものについて、地域住民や通行者の安全を確保するために、略式代執行により早急に除却を行うものです。空家等対策協議会において、略式代執行の措置内容として、建物の除却と建物内にある動産の処分を行うことが全会一致で承認されています。議決後、直ちに業者の選定作業に着手し、あわせて、市役所及び出先機関の掲示板並びに市ホームページにおいて事前の公告を行う予定です。主な質疑として、「建物所有者が不存在となっているのはなぜか」との質問に「所有者が死亡し、かつ、全ての相続人が相続放棄したことにより、所有者となる者がいなくなったため」との答弁。「相続人に対して全く費用を請求できないのか」との質問に「相続放棄しているため、費用は請求できないと考えている」との答弁。「工事費が高額になる理由は何か」との質問に「建物にアスベストを含む建材が多用されていると見込まれること、また、隣の建物との距離が非常に近いことから、手作業で難しい工法を行う必要があるため」との答弁。「工事業者は入札で選ぶのか」との質問に「入札では時間が掛かり過ぎるため、見積合せによる選定を考えている」との答弁がありました。以上で報告を終わります。

(松尾数則民生福祉分科会長 降壇)

中村博行委員長 民生福祉分科会長の報告が終わりましたので、これより質疑を行います。質疑はありますか。

中島好人委員 提案時の質疑にもあったと思いますけども、委員会での審議の確認でどうなるかということで、委員長にお尋ねいたします。5月に空家対策協議会が開催されて、そこで略式代執行が決まったにもかかわらず、今回の追加補正となった理由です。なぜ6月定例会の最初の議案として提案されなかったのかというのが質疑でも出されましたけども、委員会の中での審議の内容についてお尋ねいたします。

松尾数則民生福祉分科会長 空家対策協議会が2回ほど開かれて、2回の最後に今回の内容が決まったというふうに聞いております。

中島好人委員 なぜ追加補正になったのかということをお尋ねしました。

松尾数則民生福祉分科会長 基本的に今回が初めての内容でありますので、慎重にしたと考えていいかと思っています。

笹木慶之委員 最後のところにありますが、工事業者は入札で選ぶのかということで、入札では時間が掛かり過ぎるため、見積合せによる選定を考えているということなんですけど、見積りならどのぐらい掛かって、入札ではどのぐらい掛かるという議論があったんでしょうか。

松尾数則民生福祉分科会長 そのような議論はしておりません。

笹木慶之委員 見積合せによる選定となっていますが、何社の見積りでしょうか。

松尾数則民生福祉分科会長 当議案が通ってからの見積りになると思います。

矢田松夫委員 委員長の報告では、相続人に対して全く費用が請求できないという報告でありましたけれど、例えば、落下防止ネット等の費用については請求できるのか、できないのか、そういう議論があったのか、なかったのか、お尋ねします。

松尾数則民生福祉分科会長 そのような議論はしておりませんが、基本的には、請求はできないものという認識でおります。

矢田松夫委員 解体費用については請求できないけれど、解体費用とは別に、これらについてはどうなのかという質問なんですけど、こういう議論はし

ていなかったんですか。

松尾数則民生福祉分科会長 相続放棄をしている以上、その辺の要求はできないものと考えています。

中村博行委員長 ほかに質疑はございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）以上で質疑を終わります。それでは議案第46号、令和4年度山陽小野田市一般会計補正予算（第3回）について、討論を行います。討論はありませんか。（「なし」と呼ぶ者あり）討論なしと認めます。これより議案第46号について採決いたします。本件に賛成の委員の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

中村博行委員長 全員賛成で本件は可決すべきものと決定しました。以上で委員会を散会いたします。お疲れ様でした。

午前10時50分 散会

令和4年6月22日

一般会計予算決算常任委員長 中 村 博 行